



志

学校だより

R3.5.24

四日市市立内部中学校 第7号

「志」講演会

この学校通信のタイトルは「志」です。「志」とは、人生で何をやるべきかを自覚し、それを社会の中で実行する「決意」をいいます。「夢」や「希望」を持つことも大切です。ただ、自分のためだけでなく、「社会や他者のために自分に何ができるか」を考えることもとても大切です。

また「志教育」は、「キャリア教育」の内容を前提としつつも、社会的存在としての人間の生き方を重視し、社会の中で自分ができることや果たすべき役割は何か、そしてその実現のためにどのような取り組みが必要かなどについて、より深く考えていくことをねらいとしています。

内部中学校では、「志」を持つことの大切さを、様々な人の生き方から学ぶために、毎年度、「志」講演会を開催しています。今年度は東京の西麻布で割烹（和食料理店）「伊勢すえよし」を経営し、自ら料理長をされている田中祐樹さんのお話を聴きました。田中さんは、自身が育った三重県の食材の素晴らしさや、生産者のこだわりを、東京だけでなく世界へ発信されています。

コロナウイルス感染症の関係で、昨年度に引き続き Zoom での開催となりましたが、生徒たちは田中さんのお話を真剣に聴き、代表の生徒が質問等のやりとりをしました。田中さんのお話を聴くことで、自分はどのような「志」を持ち、どのように生きるのか。そのために何を学び、どのような力を身に付けていくのか。そうしたことをじっくりと考える良い機会となりました。

「志」は、本校の教育目標である「知性豊かに 心さわやか たくましく生きる」ともつながっています。特に『キャリア教育の推進』においては、『夢と志』を持つことを基礎として、「学び続ける力」「未来を切り拓く力」「地域を担う力」を、身に付けていくことを目指しています。

また、『SDG s（持続可能な開発目標）』の理念である「誰ひとり取り残さない（No one will be left behind）」にも関連しています。『SDG s』は、将来の世代のための環境や資源をこわさずに、今の生活をより良い状態にするための目標ですので、「社会や他者のために自分に何ができるか」を考えることが大切であるという点が同じで、「志」とつながります。

最後に、本校の学校づくりビジョンにある、【めざす生徒の姿】を、再度ご紹介します。「志」を持つだけでなく、お互いを大切にでき、あきらめずに取り組める生徒であることを望みます。



- ☆ 目標や志をもち、努力する生徒
- ☆ お互いを大切にする生徒
- ☆ 最後まで取り組む生徒

梅雨入り

5月16日（日）に東海地方が梅雨入りしました。例年度よりも随分早く、1963年に続く第2位とのことです。雨の日が続くと、屋外での活動が制約されたり、登下校の際に濡れてしまったりと、マイナス面ばかりに目が行きがちですが、雨には重要な役割があります。

梅雨は農業、特に稲の栽培にとって重要です。この時期にまとまった雨が降るからこそ、水田に水を張ることができます。田植え直後の稲の成長を促す恵みの雨と言えます。また森の木々にとっても梅雨の雨は重要です。4月から5月の新緑の季節、木はたくさんの新しい葉をつけます。葉を作るためにはそれだけの養分が必要なので、実は新緑の季節の直後、木は養分不足になっています。梅雨の雨は木が土の中の養分をたくさん吸収したり、光合成による有機物の合成を促進したりします。新しく葉をつけた木々にとっては、待ちに待った雨という訳です。

雨が Continuing も、衛生面に気をつけながら、晴れやかな気持ちで毎日を過ごしたいものです。



豆知識「梅雨」とは？

【理科】気象庁によると、「春から夏に移行する過程で、その前後の時期と比べて雨が多くなり、日照が少なくなる季節現象」と定義されています。簡単に言うと梅雨前線によって引き起こされる長雨ということになります。

【国語】「梅雨」の語源には、いくつかの説があるようです。一つは「梅の実が熟す頃に降る雨」という意味で、中国の長江流域では「梅雨（ばいう）」と呼んでいたという説。もう一つは、「黴（カビ）が生えやすい時期の雨」という意味で、「黴雨（ばいう）」と呼んでいたが、カビでは語感が良くないので同じ読みで季節に合った「梅」の字を使い「梅雨」になったという説。

中間テスト明け ⇒ 部活動再開



5月20（木）21日（金）の2日間で、中間テストを実施しました。どの生徒たちもとても真剣に取り組んでいました。

1年生の生徒たちにとっては初めての定期テストでしたので、開始前には緊張した様子も見られましたが、いざ始まると、集中して問題と向かい合っていました。

テストが終了した後は、部活動が再開し、生徒たちはとてもいきいきとした表情で活動に取り組んでいました。

勉強にも部活動にも、しっかりと取り組める内部中学校の生徒たちはとても素敵です。『目標や志をもち、努力する生徒』を実践してくれており、とてもうれしく思います。

